

新田小学校地域協議会

地域の方々や中学生を巻き込んだ「新田小祭り」

- 11月3日（金）、さわやかな秋空のもと、地域協議会活動の目玉である「新田小祭り」が、初めてPTAとの共催で実施されました。この行事には、地域の方々や地元の中学生在ボランティアとして積極的に関わっています。毎年、ボランティアから開催を待ちわびた問い合わせがあるほど、地域に定着しています。今回も80名のボランティア協力がありました。
- 昨年の盛況ぶりを踏まえ、今年は開始時刻を早めて実施しましたが、それでも受付にはなんと100人以上の列ができ、運営側にとっては、まさに「嬉しい悲鳴」でした。
- 「昔あそびコーナー」では、地域の昔あそび名人から学ぶガリガリとんぼ・ベーゴマのほか、射的や竹鉄砲、おりがみなどの体験が行われ、子どもたちからは大好評でした。
- 「子どもチャレンジランキング大会」では、雀宮中・若松原中の生徒35名が運営補助を担いました。幼児や小学生に対し優しく接し、上手に盛り上げる中学生の姿には感心しきりでした。



今年のお祭りも大盛況



楽しい 昔あそび



長蛇の列



中学生が大活躍



大人気のチャレンジラン

【学校の声】

今回初のPTA・地域協議会共催による「新田小祭り」は、地域の方々や中学生からもより手厚いご協力をいただき、大賑わいの笑顔あふれる楽しい1日となりました。アイデアの素晴らしさはもちろんですが、何か月も前からコツコツと準備を重ねるその熱意にはほんとうに頭が下がります。「子どもたちの笑顔のために」と子どもを見つめる協議会の皆様からもたくさん笑顔が見られ、このイベントの意義深さを再確認しています。

【地域協議会の声】

卒業した中学生が生き生きとボランティアをしている姿を見ると、それまでの準備の大変さを忘れるくらい嬉しい気持ちになります。また、小学生にとっては、中学生と交流できる貴重な場となっています。

様々な世代が交流し絆を深めることは、地域内の防犯にも役立つ取組であると思うので、今後も地域のサポートを得ながら継続していきたいです。

【いいね！】

- 様々な世代が集う地域に根差したイベントであり、今後も継続的に開催することで地域活性化に寄与するものと考えられる。
- 日頃からの協議会長と地域コーディネーターによる強力なリーダーシップ、子どもや地域に対する熱意の賜物である。

